

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	御浜町立御浜小学校
取組の名称	①柑橘学習（2・3・5年） ②苗植え体験（1・2年） ③食農学習（5年） ④味噌玉づくり（4・5・6年）
実施時期	① 10月～11月 ②10月 ③10月 ④11月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	  
取組内容	◆柑橘学習（2年） 10月9日に、2年生 22 名が小学校区内をめぐり、みかん産業に関わる人々を探す「みかんマンを探せ」の取組を行いました。児童が4～6人グループに分かれ、選果場や畑、販売店、健康福祉センターを訪問し、そこで出会ったみかんマンに「仕事内容」や「仕事の楽しさ・苦勞」「工夫していること」などの聞き取りを行いました。また、11月25日には、地域のお年寄りが集まる場に参加させていただき、2年生が「みかんマンを探せ」についての発表を行い、学習した内容を披露しました。  ◆柑橘学習（3年） 10月1日に、町内小学校3年生を対象とした町役場主催（農林水産課）の「柑橘学習」が行われ、本校3年生児童37名が参加しました。まずは、町内にある「統一柑橘選果場」を訪問し、みかんの選別やチェック作業の様子を見学しました。続いて「紀南果樹研究所」に移動し、研究所の業務内容の説明、果樹園の見学、みかんの糖度検査体験を行いました。体験を通して、地元産業に対する理解をより一層深めることができました。  

◆柑橘学習（５年）

地域の「明日の農業を考える会」の方々の指導の下、５年生３０名が地元特産物について学ぶ「柑橘学習」を行っています。１学期は６月２０日に「みかんの摘果作業体験」、２学期は１０月２日に「みかんの収穫体験」を行い、柑橘栽培についての理解を深めました。３学期は引き続き、「みかんの食べ比べ」を行う予定です。



◆苗植え体験（１・２年）

１０月２１日に、１・２年学級園を活用した冬野菜の苗植え体験を行いました。地域人材である「明日の農業を考える会」の方々の指導の下、１年生２９名、２年生２２名が各学年の学級園を耕運機により耕し、その後、キャベツと大根の苗を協力して植えました。現在は、各クラスで当番を決めながら水やりを継続して行っており、３学期はその野菜の収穫作業を予定しています。



◆食農学習（５年）

１０月２２日にＪＡ伊勢御浜支店の方々をお招きし、５年生１０名を対象とした食農学習を行いました。「食」とそれを生み出す「農」について学ぶことをテーマに、まずは講話を通して米の種類や米づくりについて詳しく学び、その後、米の等級当てやお米クイズに挑戦しました。学習を通して、社会科「米づくりの盛んな地域」の学習に関連させながら、米についての知識をより一層深めることができました。

等級別比較 (画像はコシヒカリの五等)

	１等米	２等米	３等米	規格外米
外観比較 及び 等級印				
穀粒割合	70%以上	60%以上	45%以上	左記規格に該当せず
含有水分	15%以下	15%以下	15%以下	農産物検査法に 90%以上満たして いないもの
容重、白度、 垺中率、垺面状態、 垺の異常発生	15%以下	15%以下	15%以下	

等級検査は米粒の色、形、見た目などを総合的に判断し
格付けするものであり、食味の評価ではありません。

◆地域クラブでの味噌玉づくり体験（４・５・６年）

１学期に引き続き、１１月１９日に地域の方々を講師に招いた地域クラブを開催し、４年生以上の児童が参加をしました。当日に設定した７つのクラブの中の「味噌玉づくり」では、ＪＡ伊勢御浜支店の方々の指導の下、児童が味噌玉づくりを体験し、仕上げた味噌玉を各自で家に持ち帰り味わうことができました。

